

## 令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立寺地小学校 校長 立野 豊

## 1 学校教育目標

- ① 進んで考える子ども
- ② 責任をもって働く子ども
- ③ 健康で明るい子ども
- ④ 礼儀正しい子ども

## 2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ① 児童の読書への意欲を高め、豊かな心情と幅広い知識を身に付けることができるようにする。
- ② 児童が多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばすことができるようにする。
- ③ 児童がさまざまな授業で本に触れることで、日常的に本に親しむ機会を増やすことができるようにする。
- ④ 教員が学校図書館及び校内の図書にかかわる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高めることができるようにする。

## 3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 9,913冊(蔵書基準冊数 8,358冊) / 蔵書率 118.6%(前年度末110.9%)									
	② 新規購入図書 492冊 / 廃棄図書 137冊 / 増減冊数 355冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2%	1%	6%	7%	13%	5%	3%	7%	4%	54%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：授業時、月曜日・木曜日（中休み、昼休み）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 47.3冊（前々年度末：50.8冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 89.6%（前々年度末：89.7%）									
（令和5年度末）										
蔵書状況	① 蔵書数 10,131冊（蔵書基準冊数 7,960冊） / 蔵書率 127%									
	② 新規購入図書 682冊 / 廃棄図書 497冊 / 増減冊数 185冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.8%	0.9%	6.2%	6.6%	11.4%	5.1%	2.7%	6.7%	3.7%	54.9%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：授業時、月曜日・木曜日（中休み・昼休み）（前年度からの変更なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 46.0冊（前年度末：47.3冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 66.0%（前年度末：89.6%）									

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①児童が読みものに興味をもち、すすんで読書しようとする意欲を高める。 ②児童が学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。	
今年度の成果目標	達成基準	
① 児童が学校図書館をすすんで利用し、いろいろな種類の本にたくさんふれる。 ②児童が学校図書館の利用の仕方について知る。	①児童が読書週間を利用して、年間一人あたり、50冊以上の本を読む。 ②図書館支援員が図書館利用に係る事前指導を前期に実施する。	
目標達成状況	① 週に一度図書室を利用することで、児童はすすんで本に触れることができ、94%の児童が50冊以上本を読むことができた。また、学級文庫の充実により、教室でも多くの本を読むことができた。 ② 各担任と支援員が図書室の利用の仕方について指導することで、図書室の使い方を身に付けて利用することができた。	

<b>第2学年</b>	①児童がいろいろな読み物に興味をもち、すすんで読書しようとする意欲を高める。 ②児童が学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
①児童が自分の興味ある本を探して、読書することができる。 ②児童が学校図書館の利用の仕方を守り、読書することができる。		①児童が読書週間を利用して、年間一人あたり、50冊以上の本を読む。 ②図書館支援員が図書館利用に係る事前指導を前期に実施する
<b>目標達成状況</b>		
① 週に一度図書室を利用することで、児童はすすんで本に触れることができ、84%の児童が50冊以上本を読むことができた。また、学級文庫の充実により、教室でも多くの本を読むことができた。 ② 各担任と支援員が図書室の利用の仕方について指導することで、図書室の使い方を身に付けて利用することができた。		
<b>第3学年</b>	①児童がいろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を高める。 ②児童がきまりを守り、すすんで学校図書館を利用する態度を養うとともに、資料や情報を集める力を育てる。	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
①児童が自分の興味のある本に親しむとともに、友達が読んでいる本など、違う分野の本を読むことができる。 ②児童が学校図書館の利用の仕方を守り、読書することができる。		①児童が読書週間を利用して、年間一人あたり、30冊以上の本を読む。 ②図書館支援員が図書館利用に係る事前指導を前期に実施する。
<b>目標達成状況</b>		
① 週に一度図書室を利用することで、児童はすすんで本に触れることができ、75%の児童が30冊以上本を読むことができた。 ② 各担任と支援員が図書室の利用の仕方について指導することで、図書室の使い方を身に付けて利用することができた。		
<b>第4学年</b>	② 児童がいろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を高める。 ②児童がきまりを守り、学校図書館をすすんで利用する態度を養うとともに、多様な資料や情報を集める力を育てる。	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
①児童が自分の興味のある本を読むとともに、友達が読んでいる本など、違う分野の本についても読書することができる。 ②児童が学校図書館の利用の仕方を守り、読書することができる。		①児童が読書週間を利用して、年間一人あたり、40冊以上の本を読む。 ③ 図書館支援員が図書館利用に係る事前指導を前期に実施する。
<b>目標達成状況</b>		
① 週に一度図書室を利用することで、児童はすすんで本に触れることができ、48%の児童が40冊以上本を読むことができた。 ② 各担任と支援員が図書室の利用の仕方について指導することで、図書室の使い方を身に付けて利用することができた。		
<b>第5学年</b>	② 児童が適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を高める。 ②児童がきまりを守り、学校図書館をすすんで利用する態度を養うとともに、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用する力を育てる。	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
①児童が興味のある事柄や調べたい事柄について、適切な本を選び、読書することができる。 ③ 児童が学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。		①児童が読書週間を利用して、年間一人あたり、20冊以上の本を読む。 ②図書館支援員が図書館利用に係る事前指導を前期に実施する。
<b>目標達成状況</b>		
① 移動教室の調べ学習等に図書室を利用し、リファレンスを受けながら適切な本を選ぼうとしている児童が多く見られた。 ② 各担任と支援員が図書室の利用の仕方について指導することで、図書室の使い方を身に付けて利用することができた。		

<b>第6学年</b>	①児童が適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を高める。 ②児童がきまりを守り、学校図書館をすすんで利用する態度を養うとともに、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用する力を育てる。
-------------	--

今年度の成果目標	達成基準
①児童が興味のある事柄や調べたい事柄について、適切な本を選び、読書することができる。 ②児童が学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	①児童が読書週間を利用して、年間一人あたり、20冊以上の本を読む。 ②図書館支援員が図書館利用に係る事前指導を前期に実施する。

目標達成状況
① 移動教室の調べ学習等に図書室を利用し、リファレンスを受けながら適切な本を選ぼうとしている児童が多く見られた。 ② 各担任と支援員が図書室の利用の仕方について指導することで、図書室の使い方を身に付けて利用することができた。

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
<b>【蔵書・配架等に関すること】</b> ① 調べ学習ができるように図書購入計画を立てて図書の本を購入する。 ② 季節や学習内容に合った本の紹介コーナーを設ける。 ③ 新規購入図書の受け入れや登録作業を12月に終える。	① 調べ学習に使われることが多い4類等について、今年度は購入を増やした。 ② 図書ボランティアとも協力し、季節や行事に応じたコーナーを設けた。 ③ 通常の更新・充実分の受け入れ・登録作業については、12月までに終わることができた。
<b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b> ① 学校図書館オリエンテーションの実施やブックトークなど、支援員の支援を受け行う。 ② 調べ学習など授業に必要な資料を支援員に相談したり、準備を依頼したりする。	① 図書支援員にオリエンテーションを依頼し、正しい図書館利用の方法を指導することができた。 ② 国語や移動教室等、学習内容に応じて資料収集を依頼し、学習に生かすことができた。
<b>【その他】</b> ① 読書週間には、貸し出し冊数を3冊から5冊に増やし、読書量を増やす。 ② 年度始めに、各学級に図書室の本を20冊貸し出し、学級文庫の充実を図る。	① 読書週間には多くの児童が図書室を訪れ、盛んに本を借りていた。また、図書委員会がクイズを行い、来室者を増やすよう働きかけることができた。 ② 学級文庫を年度初めに貸し出すだけでなく、夏休みに入れ替えを行い、児童の読書機会の充実を図ることができた。

## 6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年の配布予算に加えて、配本や追加予算等をいただき、新規図書を充実させることができた。</li> <li>・学級文庫とは別に「おためし読書お届け便」を行い、今年度は対象学年を拡大できた。</li> <li>・支援員と連携してくじびき読書を行ったり、教室にも掲示物を配布したりすることができた。</li> <li>・調べ学習ができるようになるには、古い本の廃棄とさらなる図書の充実が必要。</li> <li>・児童の貸出冊数が年々減少しているため、働きかけが必要。</li> </ul>
--

## 7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書ボランティアの活動が、昨年度よりも多く行えてよかった。</li> <li>・サイズと書架が合っていないところがあるので、改善できるとよい。</li> </ul>
--